

【サストレジャパン】スウェーデン・サステナビリティ視察ツアー



# Sustainability Study Tour in Sweden 2026



2026年 8月 30日 (日)  
～ 9月 3日 (木)

現地集合・解散

参加費：498,000円

(現地料金・海外航空券別)

Japan Gray Line Co.,Ltd.

shikakeru

●onePlanetCafe

共催：株式会社shikakeru 株式会社ワンプラネット・カフェ

旅行手配：株式会社ジャパングレーライン（観光庁長官登録旅行業第35号・1種）

本プログラムは、世界フェアトレード認証取得企業の株式会社ワンプラネット・カフェが企画・運営します。



## スポーツと地域のステークホルダー連携が生み出す持続可能な社会づくり

環境・福祉・教育・スポーツが融合し、持続可能な社会モデルを構築しているスウェーデンの事例を見学し、スポーツを起点としたコミュニティ活性化や、行政・市民・企業の連携による取り組みを見学し、包括的な理解と日本での活動のヒントを得ます。

スウェーデンは、国として「Greener means Richer（よりグリーンであることは、より豊かであること）」というスローガンを掲げ、着実な環境負荷の削減と安定した経済成長を同時に実現しています。

環境問題や社会課題につながるビジネス、フェアトレードや環境ラベルの商品やサービス、仕組みが社会に浸透し、世界をリードしています。その成功の鍵は、様々なステークホルダーとの対話、協働、そしてイノベーション推進です。

本プログラムは、日本でスポーツとサステナビリティ関連のコンテンツ制作を手がける株式会社shikakeruとスウェーデン視察ツアー20年以上の経験をもつ株式会社ワンプラネット・カフェが、一般の視察では得られない訪問や専門家との対話を企画します。持続可能な社会づくりのヒントやより良い未来のための活動、ビジネスへの示唆を得ていきます。

対象：コミュニティ活性化、都市創生、サステナビリティ、SDGs、脱炭素、サーキュラーエコノミー、ステークホルダー協働に関心がある方、事業の成長と持続可能性を両立させたい企業の方、ソーシャルビジネスを目指す方 など



### Sweden スウェーデンってどんな国？

ヨーロッパ北部にある南北に長い国で、国土面積は日本とほとんど変わりませんが、人口は約1000万人の森と湖の国です。スウェーデンは人と自然と経済の調和した社会を目指しています。社会福祉、ノーベル賞、インテリアのIKEA、ファッションのH&M、自動車のVolvo、音楽グループABBAなどで有名な国です。

### Why なぜスウェーデン？

国の政策として「1世代以内に持続可能な社会の実現」（環境・健康・経済の問題を解決する社会）を目指しています。国際ランキング SDG INDEX（持続可能な開発レポート）では、常に上位3位に入り世界をリードしています。持続可能な旅行先国際ランキング「Sustainable Travel Index」第1位(23)、世界イノベーションランキング「Global Innovation Index」でも第2位(25)を獲得しています。





冬が長いスウェーデンですが、気候変動に影響するCO2を100%削減することを目指しています。日常の快適さや便利さを失わずに、脱炭素社会を実現する取り組みとは? 本視察ツアーでは、グリーンエネルギーの成功事例（電力の71%がグリーンエネルギーのバイオマス、風力、水力などです）、ゴミ分別システム（家庭ゴミのリサイクル率は99%）、子どもや大人向けの環境教育（小学校から環境は義務教育です）、家庭訪問でエコ賢い暮らしを見学、体験します。

またサステナビリティで成長するビジネスの見学、専門家との交流などで理解を深めます。スウェーデンでは、環境を守りつつ、経済は成長を続けています。1990年(京都議定書の基準年)から、CO2排出量は減らしつつ（35%減-'20）、国の経済（GDP）は成長を続けています（コロナ期除く）。

## Message 共催者からのメッセージ



2025年、shikakeruメンバーで複数回訪れたスウェーデン。自治体、企業、現地サッカークラブを訪ねたり、街の営みに触れる中で、スウェーデンでのサステナビリティの推進は、人々が地域の未来を考え、創っていくための“キッカケ”になっている事に気づきました。

同時に強く感じたのは、その種は日本にも既にあるということ。日本ならではの価値観や地域性を活かし、サステナビリティを、“未来を切り拓くチャンス”として動かしていくべきだと感じました。

そこに日本の「スポーツの力」が掛け合わされれば、どんな風景が見れるだろう...

今回、スポーツとサステナビリティの可能性を信じてサストレコーチ研修に参加して下さった皆さんと、一緒に現地に渡り、見て、感じて、熱く議論し日本で本気のアクションを起こしていきたい！

その思いを実現すべく、このスウェーデンツアーを企画しました！！

「サステナビリティ×スポーツ×まちづくり×イノベーション」の世界最前線を体感しながら、探究し、日本で本気で仕掛けていく熱い方々のご参加をお待ちしております！！

ぜひ一緒に行きましょう🇸🇪！

**shikakeru**

## Materials 参加者特典

ご参加の皆さまに、SDGs169ターゲットのターゲット・ファインダー®日本語版とブックレットを贈呈！

プログラム中は、SDGsの詳細目標である169ターゲットの教育ツールを用いながら視察でのポイントや持続可能な社会づくりに必要な項目について整理と確認を行います。

国際社会が目指すサステナビリティの包括的な理解と、実践のためのアイデアを広げることができます。



# Schedule スケジュール

8/30 日	日本 – スウェーデン・マルメ	<p>14時 デンマークの首都コペンハーゲン空港集合（*集合時間は参加者のフライトに合わせて変更の可能性有）。</p> <p>グリーンエネルギーの電車を体験し、スウェーデン・マルメ市内のエコホテルへ（電車で約30分）。</p> <p><b>LECTURE SUSTAINABILITY SWEDEN スウェーデンの歴史・現在・ビジョンについて</b> スウェーデンにおける環境歴史、ビジョン、実践と成果を上げる仕組み、および地域や企業価値を高めるサステナビリティ取り組みについての講演。廃棄物やCO2を削減すると同時に、新たなビジネスが増え、強い経済を実現しているスウェーデンの政策、イノベーション、街づくり、サーキュラーエコノミー、ライフスタイルなどについて紹介。</p> <p><b>FUTURE REMIS フューチャーレミス1日の振り返り</b> 「レミス」とはスウェーデン生まれの合意形成のための手法です。視察ツアーでは、毎日の学びの振り返りと未来との対話を行う「フューチャー・レミス」の時間を設けます。</p> <p style="text-align: right;">●マルメ泊：環境ラベル認定のホテル</p>
8/31 月	マルメ	<p><b>CIRCULAR WALK サーキュラー・ウォーク</b> マルメ市の中心を散策しながら、スウェーデンでの環境循環型社会の取り組みを見学。ファッション、レストラン、スーパー、交通における事例やサステナビリティ・コミュニケーションなどについて理解を深める。スポーツ店での環境ラベルや5Rの取り組み、スポーツ図書館（誰でもスポーツに参加できるようにスポーツ道具を貸し出す施設）などを紹介。</p> <p><b>MALMÖ CITY マルメ市による講演 @ MINC</b> 欧州1位のエシカルな街に選ばれたマルメ市の市役所による講演。「誰もが参加する街づくり」やスタートアップ・エコシステム構築などについて紹介。スポーツが生み出す社会や環境価値、体験を後押しするスポーツイベントや仕組み、成果などについて話を伺う。会場となるMINCはマルメ市が運営するスタートアップ支援拠点で、「欧州トップ100スタートアップハブ」の一つに選出。入居するスタートアップの多くは、持続可能性をビジネスモデルの核に据えている。'24年には、日本企業誘致に特化した「ジャパン・ビジネス&amp;イノベーション・ハブ」を開設。</p> <p><b>Sweden Culture スウェーデン文化体験 - サウナ、サイクリング、公園、Fikaなど</b> スウェーデンの日常の暮らしを体験。地元の人々に愛され長い歴史のあるサウナ施設、職場や学校、家庭で欠かせない、スウェーデン人がこよなく愛するFikaなどを体験予定</p> <p><b>FUTURE REMIS フューチャーレミス1日の振り返り</b> <span style="float: right;">●マルメ泊：環境ラベル認定のホテル</span></p>
9/1 火	マルメ	<p><b>SOCCER CLUB サッカークラブ訪問</b> サッカークラブにおけるサステナビリティや社会貢献の取り組みを紹介。ファンや地域、取引先などとの協働やスウェーデンのサッカー業界が据える「クラブ以上の存在」についての考え方について話を伺い、意見交換を行う。訪問予定のスウェーデン最大サッカークラブ・マルメ FF (Malmö FF)は、SDGs、社会貢献プロジェクトに積極的に取り組んでいる。</p> <p><b>FRITIDSBANKEN スポーツ図書館</b> マルメ市が運営する公共施設で、市民がいつでもスポーツ・アウトドア用品を無料で借りることができるスポーツ図書館を訪問。使われなくなった道具を集め、スポーツやアウトドアに挑戦する経済的・心理的ハードルを解消し、どんな人でも気軽に余暇やスポーツを楽しむことができる環境を作っている。</p> <p><b>SUSTAINABLE CITY サステナブル再開発地区 ウェスタン・ハーバー</b> 欧州初カーボンニュートラル地区の訪問。衰退に向かっていた街をサステナビリティを軸に再開発し、新たな価値を生み出したウェスタン・ハーバー。再エネ100%の住まい、地産地消の風力・ソーラー・バイオガス、サーキュラーの仕組み、ウェルビーイングを高める都市の生物多様性保護、働く場・遊び場で誰もが利用できるスポーツ施設や設備などを紹介。</p> <p><b>FUTURE REMIS フューチャーレミス1日の振り返り</b> <span style="float: right;">●マルメ泊：環境ラベル認定のホテル</span></p>
9/2 水	ルンド	<p><b>Ung Företagsamhet (UF) 若手起業家プログラム運営組織</b> 高校生が1年間で会社設立～事業経営～閉鎖までを行う教育カリキュラムを運営する組織の訪問。税務署や企業支援公社（ALMI）などとの連携で本格的に起業ができるようになっており、近年では、サステナビリティ課題を解決するための商品やサービスが多く生まれている。</p> <p><b>Workshop 未来事業・活動デザインセッション</b> 視察プログラムで得た示唆を整理・共有するとともに、サステナビリティを切り口に、日本での次なるアクションを構想するワークショップ。事例の本質や共通する要素を踏まえ、日本での事業や活動への適用可能性を検討し、具体的な事業アイデアと初期アクションへの落とし込みを目指す。</p> <p style="text-align: right;">●マルメ泊：環境ラベル認定のホテル</p>
9/3 木	マルメ	<p>現地プログラム終了・解散</p> <p>ご帰国の方はコペンハーゲン空港へご案内[電車で約30分]</p>

\* 上記のプログラムやテーマ、内容は変更する場合があります。FORCE MAJEUR（天災などによる）不可抗力な事由により旅行の内容（テーマの順番・プログラムの内容、担当者など）を変更する場合があります。ご了承下さい。

## ● Flow お申し込みについて

**STEP 1.** 以下リンクもしくはQRコードにアクセスし、申込書・参加同意書フォームをご提出ください。

締め切りは **2026年7月20日（月）** です。また、紙フォームでのご提出をご希望の方はお問い合わせください。

※締切日当日までは料金は一切かかりません。

お申し込みフォーム：<https://ws.formzu.net/fgen/S30941594/>



**STEP 2.** 12名様以上のお申し込みでツアーを実施します。

実施が決定次第、ご請求書をお送りします。

**STEP 3.** 参加費のお振り込みをお願いします。

その後、スウェーデンや旅についての具体的な情報、ホテルの連絡先、パンフレットなどをお送りします。

**STEP 4.** 出発前に事前説明会を行います。Zoom会議（オンライン）にて実施予定。

## ● Condition 旅行条件について

本プログラムは、スウェーデン現地開催の視察プログラムです（現地集合・解散）。

スウェーデン国内の宿泊手配は、株式会社ジャパングレーライン（観光庁長官登録旅行業第35号・1種）が行います。

ジャパングレーラインでは、ご希望に応じて海外航空券、海外旅行保険の手配も承ります。

期間 2026年8月30日（日）～9月3日（木）4泊5日 現地集合・解散

訪問地 スウェーデン・マルメ、ルンド

宿泊施設 スカンディックホテル予定 北欧スタイルで、環境方針を持つホテル（3つ星）以上

食事 朝食4回、昼食0回、夕食0回（機内食は除く）

言語 英語と日本語通訳あり。案内-ワンプラネット・カフェと現地の各専門家

旅行費用 大人お一人様 498,000円 \*ツイン部屋ご利用の場合

※日本発着の航空券費用は含まれておりません。別途株式会社ジャパングレーラインまでお問合せ下さい。

■シングル部屋利用追加料金：75,000円

申込締切 **2026年7月20日（月）** ※延長しました。

旅行代金に含まれるもの

視察料金（各施設の案内等）、通訳/ガイド、宿泊4泊（ツイン部屋利用、朝食付）、スウェーデン国内移動費用（見学先・空港からホテルへの公共交通機関での移動費用）、資料

料金に含まれないもの

日本～スウェーデンの往復航空券、海外旅行保険、昼食・夕食、自宅～日本国内空港への移動費（往復）、シングル部屋ご利用場合の追加料金75,000円、出入国における適用措置にかかる費用

ツアー運営・各種お問い合わせ

株式会社ワンプラネット・カフェ [www.oneplanetcafe.com](http://www.oneplanetcafe.com)

〒107-0051

東京都港区元赤坂1丁目7番地18 元赤坂イースト1階 WHCH  
TOKYOBASE

担当：永江 早紀 [hello@oneplanetcafe.com](mailto:hello@oneplanetcafe.com)

TEL：03-5776-6228